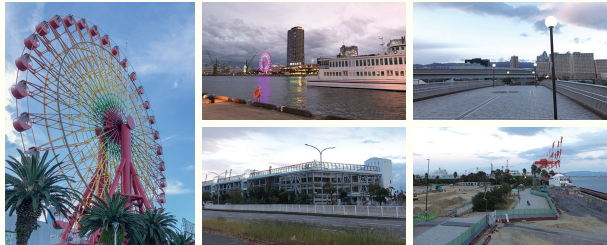


## 「阪神・淡路大震災30年」 ～伝説のテーマパークAOIAとその後～

神戸の観覧車は、かつて六甲アイランドのテーマパーク「AOIA(アオアイ)」に設置されていたものです。1991年に開業したAOIAは、50本のウォーター 슬라이ダーやジェットコースター、観覧車などを備え、年間200万人が訪れました。しかし、1995年の阪神・淡路大震災で被害を受け、僅か4年で閉園。アトラクションの一部は神戸ハーバーランドに移設されましたが、現在では観覧車だけが残されています。AOIAの跡地には小学校や大学が建てられていますが、有効活用に向けて、グランピン

グやバーベキュー施設の整備も進んでいます。六甲ライナー「マリンパーク駅」周辺には、バブル期につくられた大規模な歩道橋や立体駐車場が残されていますが、今後は駐車場を含めた一帯が再整備されるようです。2025年で阪神・淡路大震災から30年の節目を迎えます。神戸のシンボルの一つでもある観覧車が震災を乗り越えて現在に至っていることを知ると、神戸の町の見え方がこれまでと違って見えるかもしれません。

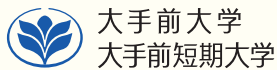


左:神戸ハーバーランドの観覧車  
 中上:ライトアップされた観覧車  
 中下:旧AOIA立体駐車場  
 右上:マリンパーク駅からAOIAを繋いだ幅広の歩道橋  
 右下:再整備中の跡地右側は大阪湾

歩 AOIA跡地:六甲ライナー「マリンパーク駅」南側近く  
 ハーバーランドの高浜岸壁:神戸市営地下鉄「ハーバーランド駅」から徒歩10分

## 「兵庫津ミュージアム観覧券付き海岸線1日乗車券」 好評発売中!!

海岸線1日乗車券に、初代県庁館+ひょうごはじまり館常設展の観覧券がセットになったお得な乗車券(600円)を海岸線各駅窓口で発売中です! マップを持って、この乗車券で、海岸線沿線のスポットをぜひ訪れてみてください!



【大手前大学 さくら夙川キャンパス】国際日本学部/建築&芸術学部/現代社会学部/経営学部/情報学部<sup>※1</sup>(仮称・2027年4月設置構想中) 通信教育部 現代社会学部 大学院(比較文化研究科)  
 【大手前大学 大阪大手前キャンパス】健康栄養学部/国際看護学部 大学院(国際看護学研究科)  
 【大手前短期大学 さくら夙川キャンパス】ライフデザイン総合学科/医療事務総合学科/歯科衛生学科【3年制】

お問い合わせ: さくら夙川キャンパス 〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42 TEL.0798-34-6331(代表)

※1 記載の内容・名称は構想中の予定であり、変更する場合があります。  
 ※掲載情報は2025年3月1日現在のものです。

地下鉄海岸線が走る街に  
 出かけてみよう

大手前大学×地下鉄海岸線

# 街歩きマップ

〈企画・制作〉  
 大手前大学  
 現代社会学部  
 観光ゼミ生

第3弾

ハーバーランド駅  
 みなと元町駅



大手前大学



神戸市営地下鉄海岸線

企画・制作: 大手前大学 現代社会学部 観光ビジネス専攻(海老ゼミ)

# 地下鉄海岸線の駅周辺を歩いてみませんか？

## 中央区へ出かける

神戸市営地下鉄海岸線に乗って元町・神戸の街の魅力を探しに行こう！

神戸市交通局と大手前大学の学生がコラボしたマップの第3弾！今回の舞台は神戸市中央区のハーバーランド駅、みなと元町駅周辺です。2025年、神戸の街は戦後80年、阪神・淡路大震災から30年と節目の年を迎えました。そのような歴史を持つ神戸の街には、和洋中の文化がさまざま入り混じり、現代にそれらを伝えています。この地区に残るモニュメントをたどりながら、昔からの伝統、文化を感じ取ってみませんか？あなたの知らない歴史がそこに！







01

### 神戸ガス燈通り

こうべがすとうどおり

神戸ガス燈通りは、ハーバーランド周辺の歴史を振り返ることができる貴重な場所です。昭和初期から中期にかけての写真がプレートとして設置されており、古写真を通じて過去の風景をたどることができます。これにより、現在の駅周辺との違いを発見する楽しみもあります。また、夜には約10万球のLEDで350mにわたるけやき並木がライトアップされ、神戸ハーバーランドのメインストリートとして、美しい神戸の街並みを堪能できるスポットとなっています。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩3分



02

### 三菱倉庫株式会社 高浜倉庫跡地

みつびしそうこかぶしきがいしゃ たかはまそうこあとち

神戸ハーバーランドの一角には、三菱倉庫株式会社(旧東京倉庫)の高浜倉庫跡地を記念するモニュメントがあります。かつてこの地域には、国鉄淡川貨物鉄道駅や高浜岸壁、倉庫群などの荷役設備が整い、神戸港の物流機能を支えていました。貨物船が発着していた高浜岸壁は、現在では旅客船のコンチェルトが発着する場所となり、神戸の観光を支えています。周辺には港の機能を支えていた歴史的な設備が多数残り、神戸の栄枯盛衰を体験できます。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩10分



05

### 汽笛時計

きてきどけい

船の煙突の形を模した汽笛時計は、「KOBE2001みなとフェスタ」と神戸港の復興を記念して2001年に設置されました。午前8時から午後8時までの毎時、汽笛の音と蒸気を模した霧状の水で時を知らせ、神戸港を訪れる人に神戸の港町の雰囲気を与えています。メリケンパークとハーバーランドの間にあり、多くの観光客や地元住民に愛されています。

**住** 神戸市中央区弁天町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩10分



06

### 横溝正史生誕の地碑

よこみぞせいしせいいたんのちひ

横溝正史は、「金田一耕助シリーズ」をはじめとする数々の名作で知られ、日本の推理小説界に大きな影響を与えました。彼の生誕地に設置された記念碑は文学ファンや観光客に人気のスポットです。碑には彼の生涯や文学的功績が紹介され、訪れる人々にその偉業を伝えています。横溝作品が今も多くのの人に読まれ続けている証として、地域の文化的シンボルとなっています。碑の周辺は整備され、文学に触れながら静かに過ごせる場所です。

**住** 神戸市中央区東川崎町5  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩8分



03

### 明治天皇御用邸趾

めいじてんのこうようていあと

1886年、明治政府が長州藩の御用達であった専崎弥五平の屋敷を手に入れ、明治天皇の御用邸として使用しました。現在、神戸ハーバーランド(umie)の立体駐車場の交差点角にモニュメントが設置されています。当時の敷地は約4000坪で、1907年5月に三菱倉庫に払い下げられるまで存在していました。この石碑により、ショッピングモールの場所に天皇の御用邸があったことがわかります。買い物帰りに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩6分



04

### 旧新港第五突堤信号所

きゅうしんこうだいいごとうていしんごうしよ

この信号所は神戸港への船舶信号送信のために1921年に新港第四突堤に設置され、1937年に第五突堤へ移設されました。1990年まで使用され、その後は歴史的建造物としてハーバーランド高浜岸壁南端に再配置されました。塔には「国際信号旗」が掲げられ、左の4つの旗は「KOBE」、右の2つの旗は「UW(安全な航海を祈る)」を意味しています。夜になるとライトアップされるため、昼とは違った信号所を見ることができます。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩8分



07

### 八時間労働発祥の地の碑

はちじかんろうどうはつしょうのちのひ

日本で初めての本格的な労働争議は、1919年秋に神戸の川崎造船所で発生しました。争議は、労働者が賃上げや賞与支給を求めた要求に対し、社長が明確な回答をしなかったことから始まりました。本社の1600人がサボタージュを行い、初代社長の松方幸次郎が「1日8時間労働と、その対価を十分に支払う」と約束することで解決しました。この碑の真正面には、24時間働く姿のマネキン人形が設置されています。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩11分



08

### レンガ倉庫

れんがそうこ

この二棟のレンガ倉庫は、1898年に日本貿易倉庫によって建造され、かつては神戸港に到着した貨物の保管に使用されていました。現在、倉庫内はリノベーションされ、コーヒーショップや貸しホール、飲食店、家具店などが営業しています。神戸の海沿いに位置し、歴史と異国情緒を感じられる観光地として人気があります。周辺には神戸ハーバーランドや商業施設が集まり、多くの人が訪れる賑やかな場所です。夜には赤いレンガがライトアップされ、良い雰囲気を楽しめます。

**住** 神戸市中央区東川崎町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩8分





### 09 鈴木商店本店跡地

すざきしょうてんほんてんあとち  
鈴木商店は1874年に神戸で洋糖引取商として創業され、台湾進出などによって発展を遂げていきました。さらに日清、日露戦争、第一次世界大戦を経て、1917年にはGDPの1割相当の売り上げを達成し、日本一の総合商社となります。しかし、鈴木商店本店は1918年の米騒動で焼き討ちに遭い、会社は後の不況で破綻しました。今、鈴木商店の流れを受け継ぐ会社としては神戸製鋼所や帝人があります。

**住** 神戸市中央区栄町通7  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩5分



### 10 兵庫県里程元標

ひょうごけんりていげんびょう  
里程元標は県内各地の距離を測るための基点として、1910年に設置されました。当初は相生橋西詰にありましたが、1931年の鉄道高架化で橋が撤去されると、里程元標は一時的に湊川神社前に移されました。その後、2004年に現在の場所へ移設されました。現在、相生橋があった場所にはD-51蒸気機関が展示されています。里程元標の周辺には多くの近代建築が現存し、地域の歴史的繁栄を感じることができる場所です。

**住** 神戸市中央区元町通7  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩10分



### 11 響のモニュメント

ひびきのもにゅめんと  
NTT神戸駅前別館前の「響」のモニュメントは、神戸電話100周年を記念して1993年に設置されました。不思議な造形の彫刻は神戸生まれの彫刻家、藤本敬一郎の作品です。ちなみに、神戸電信にまつわるモニュメントは神戸海援隊の碑の近くにも設置されています。

**住** 神戸市中央区相生町1  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩8分



### 12 明治維新開港當時関門趾

めいじいしんかいこうとうじかんもんあと  
この碑は、1867年に外国人居留地を設けた際、密貿易を防ぐ目的で設置された14の番所の一つで、西国街道（現在の元町通）にあった関門跡に建てられました。西関門と呼ばれたこの門は、1871年に撤去されるまで東関門とともに居留地を守る重要な施設でした。現在、碑は元町商店街の西端にあり、あまり目立ちませんが、重厚な文字が刻まれています。また、道路を挟んだ西側には兵庫県里程元標が設置されており、歴史を感じさせるスポットとなっています。

**住** 神戸市中央区元町通6  
**歩** ハーバーランド駅から徒歩8分



### 13 旧第一銀行神戸支店

きゅうだいいちぎんこうこうべしてん

この建物は、東京駅や日本銀行本店の設計にも携わった日本を代表する建築家・辰野金吾が設計し、1908年に竣工しました。赤煉瓦と白御影石を組み合わせた「辰野式」と呼ばれる様式が特徴です。かつて「東洋のウォール街」と称された栄町通に位置し、当時の繁栄を伝える貴重な建物の一つです。特に重厚な玄関部分には、銀行だった頃の面影が残ります。

しかし、阪神・淡路大震災で甚大な被害を受け、一時は解体も検討されました。最終的には外壁を補強し、地下鉄みなと元町駅の出入り口として保存されました。今でも外壁の裏側には震災の痕跡が残り、建物の変遷を伝えるパネルも展示されています。そんな震災を経験したレトロな建物の地下には、実はハイテクな地下鉄が走っています。

**住** 神戸市中央区栄町通4  
**歩** みなと元町駅から徒歩0分



### 地下鉄海岸線の車両

ちかてつかいがんせんのしゃりょう

小さくても力持ち！リニアモーター駆動の海岸線専用車！レトロな旧第一銀行神戸支店（みなと元町駅）の地下には、ハイテクなりニアモーター駆動の地下鉄が走っています！詳しくは「神戸市交通局」で検索！





14

### 元町商店街一番街 メッセージ煉瓦

もとまちしょうてんがいいちばんがいめっせーじれんが  
 「神戸レンガプロジェクト」は、阪神・淡路大震災で被災した道をメッセージを焼き付けたレンガで再建する取り組みです。全国から集まった「希望」や「みんなで幸せにろう」「ガンバレ!!神戸」といったメッセージが道に刻まれ、被災者への思いが込められています。元町商店街一番街のレンガは傷みが激しくなくなってしまったのですが、2丁目の「なんとか残したい」という強い要望から、強度の高いレンガで「2代目」を設置しました。

**住** 神戸市中央区元町通2  
**歩** みなと元町駅から徒歩5分



15

### 乙仲通

おつなかとおり  
 乙仲通は栄町通と海岸通の間に位置する東西約800mの通りで、レトロな近代建築と懐かしい雰囲気を楽しめます。かつては港湾地区で貨物を扱う海運貨物取扱業者が集まり、1939年に戦時体制に備えた乙種海運仲立業が成立したことから「乙仲さん」として親しまれました。現在も昭和レトロな建物や街並みが残り、おしゃれなカフェや雑貨屋、セレクトショップなど個性豊かな店舗が多く立ち並び、賑わっています。

**住** 神戸市中央区栄町通  
**歩** みなと元町駅から徒歩5分

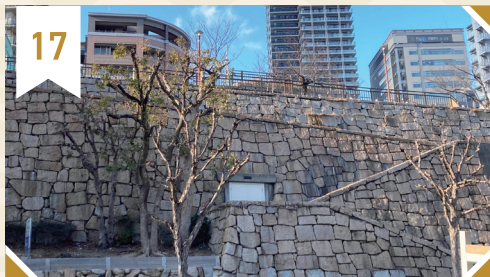


16

### ロドニー号モニュメント

ろどにーごうもにゅめんと  
 神戸港は1868年1月1日に開港し、世界へ向けてその扉を開きました。開港を祝って、イギリスの船12隻、アメリカやフランスなどの船6隻、計18隻が神戸港に入港し、祝砲を打ち上げました。そのイギリスの艦船12隻の旗艦がロドニー号でした。モニュメントは、1987年に神戸開港120年と元町6丁目商店街のアーケードが完成した記念に製作されたものです。メリケンパークにある神戸海洋博物館内にもロドニー号の模型があります。

**住** 神戸市中央区元町通6  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



17

### 花隈城跡

はなくまじょうあと  
 花隈公園のある場所にはかつて花隈城が存在しました。築城については1567年、織田信長が中国地方へ勢力を伸ばすため、摂津の有力武将に築かせたとも言われます。しかし、1578年にその武将が信長に反旗を翻し、1580年に池田信輝らに攻め落とされました。その後、兵庫城の建設に花隈城の部材が使われたと伝えられています。「花隈城跡」と書かれた石碑は、1928年に建てられたものが阪神・淡路大震災で倒壊したため、元の碑を忠実に復元したものです。

**住** 神戸市中央区花隈町1  
**歩** みなと元町駅から徒歩5分



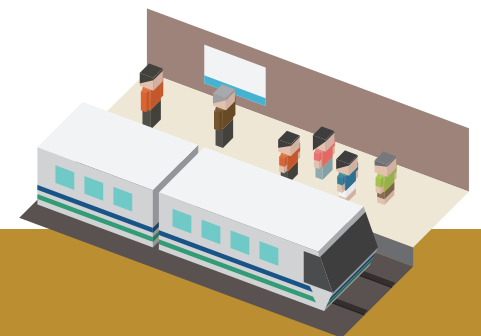
18

## 神戸港震災メモリアルパーク

こうべこうしんさいめもりあるぱーく

阪神・淡路大震災により被災したメリケン波止場の岸壁部分を当時の状態のまま保存している公園です。岸壁の周囲に回廊状の通路が整備されているため、壊れた岸壁や傾いた街灯を近くで見ることができ、波止場の被害の大きさがわかります。園内には波止場の被災から復興までの様子を写真や映像で展示しているスペースがあるため、復旧までの過程を見ることができます。震災発生から30年を迎え改修工事が行われ、展示スペース

がリニューアルオープンしました。「メモリアルウォール」が新しく設置された他、より見やすく改修されています。



**住** 神戸市中央区波止場町2  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分





## メリケンシアターの碑

めりけんしあたいのひ

この記念碑は、日本で初めて活動写真(キネトスコープ)が1896年に神戸で一般公開されたことを記念し、1987年に建設されました。キネトスコープとはスクリーンに映像を映すのではなく、箱の中のフィルムを覗き窓から観るものでした。記念碑には中央が四角く切り抜かれたスクリーンに見立てた石碑が設置されており、その前には観客席のように石が並んでいます。これらの石には、神戸出身の映画評論家・淀川長治が選んだ国内外の映画スターの名前が一石ずつ刻まれています。

**住** 神戸市中央区波止場町5  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



## 神戸港移民船乗船記念碑

こうべこういみんせんじょうせんきねんひ

神戸港移民船乗船記念碑は、メリケンパークのBE KOBE モニュメントの近くにあります。台座には「希望の船出」と書かれ、日本からブラジルへの移民船の出航を記念して2001年4月28日に建立されました。初の移民は1908年に781人が笠戸丸に神戸から乗船し、サントス港に到着しました。到着した日(6月18日)はブラジルで「日本人移民の日」、日本で「海外移住の日」とされています。1971年には移民が終了し、ブラジルへは約25万人が神戸港から渡航しました。

**住** 神戸市中央区波止場町5  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



## フィッシュダンス

ふいっしゅだんす

神戸港・メリケンパークを象徴する高さ22mの巨大な鯉のオブジェは、神戸開港120年を記念して1987年に設置されました。設計はアメリカ人建築家のフランク・ゲーリー、監修は安藤忠雄が担当しています。鯉が川尻で踊る姿をモチーフにし、繊細な金網のデザインが特徴です。隣接する「フィッシュダンスカフェ&ホール」は多目的ホールや音楽練習場としても利用可能です。メリケンパークの散策でぜひ訪れたいアート作品です。

**住** 神戸市中央区波止場町2  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分

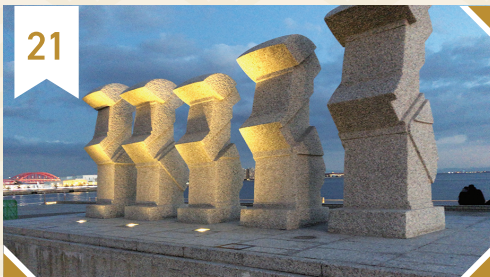


## オルタンシアの鐘

おるとんしあのかね

1989年にメリケンパークで開催された「第1回神戸ファッションフェスティバル」の開催を記念して、1990年にファッション都市神戸のシンボルモニュメントとして設置されたものです。オルタンシアとは神戸の市の花である「アジサイ」のことです。建設当初は9時、12時、15時、17時の1日4回鐘を鳴らしていたようですが、阪神・淡路大震災で被災し、現在は鐘は鳴らされていません。鐘は船のスクリュー・プロペラの世界的製造メーカーが製作しました。

**住** 神戸市中央区波止場町2  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



21

## 神戸海援隊の碑

こうべかいえんたいのひ

1991年に流政之が制作したパブリックアートは、幕末の神戸海軍操練所で学んだ若者たちをイメージしています。神戸海軍操練所とは幕末に外国船からの防衛のために、勝海舟の発案で開設された施設です。操練所は1年で閉鎖されましたが、坂本龍馬や陸奥宗光など、後に日本の変革に貢献する若者たちを輩出しました。この作品は幕末の若者たちの夢や情熱をたたえています。

**住** 神戸市中央区波止場町2  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



22

## 時計塔

とけいとう

神戸港開港150年を記念し、神戸港の賑わいづくりに貢献するものとして、安原重夫元日本港運株式会社社長の親族から寄贈されました。港を象徴するガントリークレーンをモチーフとした時計塔の周辺には、コンテナをイメージしたベンチが置かれ、港町の風景や雰囲気を感じることができます。意識しないと単なる時計塔と見過ごしがちですが、貴重な寄贈品です。最新のソーラーGPSを採用し、常に正確な時刻を刻みます。クレーンの形がキリンに似ていることから「キリン」とも呼ばれています。

**住** 神戸市中央区波止場町2  
**歩** みなと元町駅から徒歩10分



25

## 神戸港荷役の中心地記念碑

こうべこうにやくのちゅうしんちきねんひ

かつて波止場町通一帯は「弁天浜」と呼ばれ、職業安定所があったことから多くの港湾労働者で賑わい、神戸港の重要な拠点でした。しかし、1995年の阪神・淡路大震災で大きな被害を受け、その後の埋め立てにより当時の姿はほとんど残っていません。2017年の神戸開港150年記念事業の一環で、港湾労働者やはしけ関係者の姿とこの地域の風景を伝える目的で設置されました。これは、神戸港発展の礎を築いた名もなき労働者たちを後世に伝えるためのものです。

**住** 神戸市中央区波止場町6  
**歩** みなと元町駅から徒歩5分

### 参考にした主な図書やホームページ

- 道谷卓著『神戸歴史トリップ』
- 兵庫県公式観光サイト
- 神戸観光局サイトFeelKOBE
- 神戸市公式HP
- 神戸市中央区情報掲示板「ためまっぶ中央」
- 神戸新聞HP
- 産経新聞HP
- 神戸新聞公式「うっとこ神戸」
- 月刊神戸っ子HP
- 乙仲通界隈プロジェクト委員会HP
- 鈴木商店記念館HP
- 神戸煉瓦倉庫HP
- 日本海事新聞HP
- あらたにす(朝日・日経・読売3社共同プロジェクト)
- 神戸ハーバーランド公式HP
- モニュメントファクトリーホッカイHP

また、現地設置の案内板などを参考にさせていただきました。